

## 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



双方向の情報交流

町田市議会

所属: 志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

## 政令指定都市・中核市を視察

町田市は今後どのように発展するべきか、都市形態はどのようにあるべきか、それを提唱したり、あるいは現状の改善点を見出すのが議員の役目だと理解しています。



そこで、第 3 定例会において町田市の将来像を問う目的で、政令指定都市や中核市を訪ねました。日程の関係もあり、千葉市と柏市を訪ねました。千葉市は政令指定都市になって 20 年を経過し、その実情を学ぶものです。千葉市は市内に 5 つの区を有し、人口は 96 万人に達しています。中央区に行政機関が集中し、交通上も要になっています。他方で、コンベンションホールで有名な幕張地区がある美浜区が東京湾に添ってあります。

千葉市には「県都」と言われており、千葉県の中核だと言う認識があります。

市街地には懸垂式のモノレールが走っており、タウンライナーと呼ばれています。パンフレットを見ると、都心では地価が安く、住宅が建てやすいと書かれています。

一方の柏市は町田市と同規模の人口ながら、すでに中核市と発展する立場にあります。町田市と同じく、旧来の分類では都心の機能を分散する業務核都市と位置付けられていますが、自治体としては「自立」をキーワードにしています。

町田市の周囲をめぐらすと、政令指定都市の横浜市と川崎市があり、新たに相模原市も政令指定都市として、自前の発展を目指し始めました。新たなキーワードは、「自立都市」となっています。

町田市の隣にある、八王子市が新たに中核市の仲間入りをする予定で進んでいますが、市長は果たしてどうしたいのでしょうか。

## 福島第 1 原発の放射能汚染

前の野田政権が福島原発事故の終息宣言を行ったにも拘わらず、現地では放射能汚染水タンクの漏れによるストロンチウム類を含む新たな放射能汚染の拡大が明らかになりました。さらに、今回は海洋にまで漏出する事態になっています。これまで、それを懸念する意見を無視してきましたが、それが現実問題となっています。事故直後にも、東電や政府は原子炉の炉心が熔融したことを明らかにせず、冷却装置部分などからの放射能漏れと称してきた方法を踏襲しているのでしょうか。

思うに、すでに東電にその解決能力はなく、国がその経営を含めた対処しないと、いつまでも事故と情報隠しの責任が問えません。

私は原発の爆発事故以来、町田市内で空中放射線量の測定を継続していますが、改めて、食物などの測定も検査機関に依頼して再開したいと思っています。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E 103-13 吉田つとむ (市議会議員)

# 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



インタビュー生募集中



携帯QRコード  
でブログ閲覧

## 第 32 期インターン生視察記

柏市と千葉市の方にお話を聞いてきました。柏市は中核市へ移行しました。中核市移行によるメリットとして、市民生活に身近な福祉、保健衛生、環境などの事務権限が県から移譲されることで、市民の声をより一層反映させることができるということがあげられていました。しかし、中核市となったことで、人員や施設が増え、14～15 億円のお金がかかってしまい、財源の確保が大変になってくるという課題がありました。中核市という市があることを初めて知りましたが、平成 19 年のデータで中核市は 35 市あります。どの中核市も同じ問題をかかえているのではないのでしょうか。財源面での課題はありますが、より市民の声を聞くことができるというメリットがあるので、このような市が増えていけばいいと思います。



千葉市は政令指定都市となっており、現在は 20 市の政令指定都市があります。中核市と比べ数が少なく、移行することは難しいのだなと思いました。政令指定都市のメリットとして、福祉、母子保健、都市計画などの市民

生活に関わりの深い事務を県ではなく、市で実施することができる場合があります。市民に密着した区役所も建てられるため、市民はより使いやすくなります。他には、専門職員が多いことによって災害にも対応できるということや、一般市にない財源の確保ができる(宝くじなど)ことで、様々なサービスを行うことができるということがあります。デメリットとして、政令指定都市の制度が 50 年以上変わっていないため、時代・現状にあっていないということがあげられていました。中核市も多いため、これから政令指定都市に移行する市は増えると思います。よりよい市民生活を実現させるためにも制度を変えることが必要だと考えました。

中核市、政令指定都市の話は初めてでしたが、まだまだ分からないことが多くありました。しかし、市がどのような活動をしているのかが少しではありますが理解することができました。中核市や政令指定都市が増え、市の活動が活発になってほしいと思います。(記:第 32 期研修生 池場 早貴

昭和女子大 3 年生)

## 第 29 回セミナー開催案内

開催日時: 9 月 16 日(月・祭日)

午後 2 時～1 時間半程度

開催場所: 町田市民フォーラム 第 1 学習室 A

タイトル: 「日本と中国の言葉の交流」

講師: 浅井 紀(あさい もとい) 先生

東海大学文学部歴史学科東洋史専攻特任教授

入場料: 無料(飲食は無し) 当日出席でも可。

受付電話: 042-795-7361

受付 fax: 042-795-2726

町田市議会議員吉田つとむ事務所(志政クラブ)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail: [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)

mobile: [yoshidaben@docomo.ne.jp](mailto:yoshidaben@docomo.ne.jp)